

全校で出場者を激励

城南中学校で壮行会

新宮市



意気込みを語る部員ら=11日、新宮市立城南中学校

新宮市立城南中学校(中田善夫校長)は11日、同校体育館で夏の大会に向けた壮行会を開いた。各クラブが意気込みを語り、野球部が作った応援歌で士気を高めた。

生徒会の宇恵惟織副会長が「1年生は初めての大会で緊張すると思うが、リラックスして楽しんで。2年生は練習の成果を発揮し、3年生は積み重ねたものを十分発揮し、悔いの残らないよう精いっぱい頑張ってください。意識を高め、本番でいい結果を出せるよう、練習を大切にして」とあいさつ。

出場する▽バレー部▽野球部▽男子テニス部▽女子テニス部▽女子バスケットボール部▽卓球部▽バドミントン部▽男子バスケットボール部の部員らが「悔いの無いよう精いっぱい頑張りたい」「全力で頑張る」「練習の成果を全て出し切る」などと力を込めた。

音楽部は『ルーシユの伝言』ものけ姫』の2曲で激励。全校生徒と教職員らが一体となって応援歌で盛り上がった。中田校長は楽しい壮行会だったと語り「全校生徒が応援してくれているということを中心に留め、終了のホイッスルが鳴るまで諦めずに頑張ってください。誰にでもチャンスはある。日頃からしっかりと準備をしてきた。自分を励ますために大きな声を出し、苦しくても笑顔で、チーム全体で試合に臨んで」と呼び掛けた。(孫入麻衣)

■ありがとうジュリアナ先生

この日はALT(外国語指導助手)のジュリアナ・アルフィニトさんのお別れ会があった。約1年間の職務を終えてアメリカに帰国し、日本の経済を学ぶジュリアナさんに各学



年の代表者らが英語で感謝のスピーチをした。ジュリアナさんは自身の経験を語り、エールを送った。「みんなと一緒に授業をしたこと、話したことは忘れない。心から感謝します」と語り掛けた。